

令和3年度第2回

平塚市文化財保護委員会 会議次第

日時：令和4年3月22日（火）
書面会議

次 第

1 報告事項

令和3年度・4年度の文化財保護事業について（資料1・資料2）【公開】

2 協議事項

令和4年度の文化財指定等について（諮問）（資料3）【非公開】

以 上

公 開

平塚市文化財保護委員会 資料 1

令和 3 年度第 2 回文化財保護委員会

令和 4 (2 0 2 2) 年 3 月 2 2 日

書面会議

I 文化財の保存と管理

1 文化財保護委員会

平塚市文化財保護条例（昭和 32 年 10 月 2 日条例第 23 号、昭和 52 年 3 月 26 日最終改正）にもとづき設置した市の附属機関で、委員会の委員は 7 人、学識経験者を市教育委員会が委嘱し、任期は 2 年間。

委員会は、文化財の保存及び活用に関し市教育委員会の諮問に答え、又は意見を具申し、このために必要な調査研究を行う。

氏名	専門分野	所属等
吉田英里子	美術史	多摩美術大学講師
近藤英夫	考古学	東海大学名誉教授
吉田鋼市	建築史	横浜国立大学名誉教授
小川直之	民俗学	國學院大學教授
薄井和男	彫刻史	元神奈川県立歴史博物館
鈴木建人	地域史	國學院大學大学院特別研究生
兼平賢治	近世史	東海大学准教授

文化財保護委員会の開催

○開催日 令和 3 年 11 月 17 日

- ・令和 2 年度・3 年度の文化財保護事業について
- ・令和 3 年度の文化財指定等について

2 文化財の保存と管理

(1) 指定文化財

□ 文化財の指定

文化財保護委員会にて指定候補文化財の検討を行う。

□ 指定文化財の現状変更

指定文化財の現状変更や所在地変更等について、申請・届出に基づき承認した。

区分	文化財種別	変更内容	文化財名	摘要
市指定	有形文化財（絵画）	現状変更	紙本版摺着色 十二天像のうち十一天	修理

(2) 埋蔵文化財包蔵地の把握・周知

神奈川県および平塚市の試掘確認調査等の結果、範囲等の変更を要する埋蔵文化財包蔵地について、神奈川県教育委員会に報告する。

包蔵地名	増補内容	日付	理由
七ノ城	範囲拡大	3.10.13	試掘確認調査（県・市）、立会調査（市）の結果による

(3) 文化財（指定・登録文化財）の管理（修理）

芳盛寺所蔵の市指定有形文化財（絵画、記号番号：平第 35 号）に経年劣化が見られたため、修理を行った。

修理対象：紙本版摺着色 十二天像のうち十一天

内容：表装の交換、収納用桐箱の作成

施行者：柘植表具店（平塚市公所）

(4) 旧横浜ゴム平塚製造所記念館の管理

日常的な維持管理は指定管理者が実施

(5) 説明板・案内板等の管理

市内の文化財について、由来や解説を記した説明板・案内板、位置を示した道標などを設置している。経年劣化に伴う盤面交換や、記載内容の更新、安全点検等を随時行った。

種別	名称	内容	備考
点検	市内各説明板・案内板	目視点検	通年点検中
修繕	妙覺寺四脚門	盤面交換	劣化のため

(6) 演技指導者の派遣

人形浄瑠璃の演技指導のため、人形浄瑠璃指導員を委嘱し、前鳥座に派遣している。本年度は令和 4 年 2 月 28 日現在、3 回（5 月 30 日、6 月 13 日、11 月 14 日）の演技指導を実施している。

(7) 防災訓練

文化財防火デー（第 68 回は令和 4 年 1 月 26 日）にあわせ、文化財を火災、震災その他の災害から守り、市民一般の文化財愛護に関する意識の高揚を図るため、防火査察と消防訓練を毎年実施している。

□ 防火査察

令和 4 年 1 月 24 日・26 日 妙楽寺ほか 18 か所

□ 消防訓練（平塚市消防本部主催）

真福寺にて令和 4 年 1 月 25 日に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症まん延のため、中止した。

(8) 文化財資料の管理

□ 文化財及び文化財資料の収蔵

市内の文化財及び関連資料について、関係機関から引き渡しを受け収蔵した。

調査名	資料種別	備考
道半地遺跡第 8 地点	出土遺物、調査図面、写真等調査資料一式	(有)吾妻考古学研究所 報告書刊行

寺尾遺跡第 5 地点	出土遺物、調査図面、写真等調査資料一式	(有)吾妻考古学研究所	報告書刊行
稲荷前 B 遺跡第 9 地点	出土遺物、調査図面、写真等調査資料一式	(有)吾妻考古学研究所	報告書刊行
寺尾遺跡第 4 地点	出土遺物、調査図面、写真等調査資料一式	武相文化財研究所	報告書刊行

□ 金属製品の保存処理委託

過去の発掘調査で出土した金属製品を、劣化・消滅から守り、良好な状態での保存を可能にするため、専門知識のある業者に委託するものである。

今年度は六ノ域遺跡第 4 地点（昭和 60 年調査）から出土した金属製品のうち鉄鏃 1 点と刀子 4 点の計 5 点を保存処理委託した。

(9) 補助金等交付

□ 文化財の管理・保持者が当該文化財の保護・維持管理に必要とする費用について、市文化財保護条例および同施行規則並びに各補助要綱に基づき、以下の補助金を交付した。

補助金名	団体名	金額	補助対象
指定文化財保存修理等補助金		—	
	(なし)	—	
平塚市指定文化財保存管理奨励補助金 (有形)		230,000	(予算額)
	光明寺		聖観世音菩薩立像
	明王院		白衣観音菩薩坐像
	延命寺		地藏菩薩半跏像
	北金目神社		北金目神社本殿
平塚市指定文化財保存管理奨励補助金 (無形)		240,000	(予算額)
	田村ばやし保存会		田村ばやし
	前鳥神社祭事保存会		麦振舞・宮入神事等
	前鳥神社囃子太鼓保存会		前鳥囃子と里神楽
平塚市文楽人形伝承団体補助金		220,000	(予算額)
	相模人形芝居前鳥座		文楽人形
	湘南座		文楽人形
	県立高浜高校文楽部		文楽人形
平塚市歴史再発見活動団体補助金		70,000	(予算額)
	(なし)	—	

□ 平塚市以外の補助金・助成金等

神奈川県及び民間の補助・助成制度について適宜情報提供し、その活用を促す。

II 文化財の調査

1 埋蔵文化財の調査

(1) 埋蔵文化財包蔵地に対する照会など

周知の埋蔵文化財包蔵地またはその周辺において土木工事を計画する場合、事前に事業者とその取扱いについて協議し、事業者の依頼に基づき試掘確認調査を実施している。また、埋蔵文化財に影響を及ぼすことが避けられない場合、記録保存のための発掘調査を指導している。

埋蔵文化財事務処理件数 ※令和4年2月28日時点				
事前相談書作成件数			407件	
開発事前協議回答数			75件	
土木工事等の発掘届出・通知数	法93条 (土木工事等のための発掘)	383件	発掘調査	7件
			工事立会	370件
			慎重工事	6件
			その他	0件
	法94条 (国の機関等が行う発掘)	13件	発掘調査	0件
			工事立会	13件
慎重工事			0件	
その他			0件	
発掘調査届出・報告数	法92条 (調査のための発掘)		6件	
	法99条 (地方公共団体による発掘)		4件	

(2) 開発などに伴う調査件数

開発などに伴う調査件数 ※令和4年2月28日時点			
本発掘調査	6件	民間事業	4件
		公共事業(国・県)	1件
		公共事業(市)	1件
試掘・確認調査	91件	周知の包蔵地	74件
		周知外	17件

□ 文化財認定件数 16件

発掘調査等により遺物を発見した場合には、文化財保護法第100条に基づき警察署に発見届を提出するとともに、県教育委員会宛て保管証を提出した。

埋蔵物の監査・文化財認定 ※令和4年2月28日時点		
本発掘調査	民間調査組織によるもの	3件
	市教育委員会によるもの	4件
試掘・確認調査 (工事立会を含む)	県教育委員会によるもの	－
	市教育委員会によるもの	9件

(3) 民間調査組織による発掘調査に対する監理・指導

□ 民間調査組織の発掘調査に対する監理

「神奈川県内における開発事業等に伴う埋蔵文化財発掘調査の指導等に関する要綱」に基づき、市内において発掘調査を実施する民間発掘調査組織に対し、発掘調査・整理作業・報告書刊行の各段階で必要な指導・助言を行っている。

民間調査組織による発掘調査に対する監理・指導				
遺跡名	調査組織	調査面積	調査期間・刊行日	内容
諏訪前B遺跡第8地点	(株) アーク・フィールドワークシステム	739.9 m ²	R3.5.17～R3.9.6	発掘調査監理
六ノ域遺跡第20地点	国際文化財(株)	1,110 m ²	R3.6.21～R4.3.18(予定)	発掘調査監理
構之内遺跡第7地点	(株) 玉川文化財研究所	1919 m ²	R3.7.12～R4.1.31	発掘調査監理
田村館跡第6地点	(株) アーク・フィールドワークシステム	192.2 m ²	R3.11.15～R4.1.31	発掘調査監理
道半地遺跡第9地点	(有)吾妻考古学研究所	約973 m ²	R3.12.20～R4.2.21	発掘調査監理
遺跡名	編集組織	刊行時期		内容
稲荷前B遺跡第9地点	(有)吾妻考古学研究所	2021.5 刊行		報告書刊行監理
東中原G遺跡第5地点	(株)アーク・フィールドワークシステム	2022 刊行予定		報告書刊行監理

(4) 調査概要(発掘調査)

1	諏訪前B遺跡第8地点	発見遺構	竪穴住居跡、竪穴状遺構、掘立柱建物跡、土坑、溝状遺構、道路状遺構、埋納甕、不明遺構、小穴
遺跡種別	集落跡		
所在地	平塚市四之宮二丁目	出土遺物	土器、灰釉陶器、緑釉陶器、土製品、鉄製品、銅製品、石器、石製品、軽石、鉄滓(整理箱50箱)
調査期間	R3.5.17～R3.9.6		
調査組織	アーク・フィールドワークシステム	出土品等の保管	報告書刊行までアーク・フィールドワークシステムが保管
調査面積	739.9 m ²		
調査原因	店舗建設		

2	六ノ域遺跡第 20 地点
遺跡種別	集落跡、官衙跡
所在地	平塚市東真土二丁目
調査期間	R3.6.21～調査中
調査組織	国際文化財研究所
調査面積	1,110 m ²
調査原因	公民館建設
発見遺構	竪穴住居址、土坑、溝状遺構、井戸址など
出土遺物	土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、土製品、鉄製品、銅製品など
出土品等の保管	報告書刊行まで国際文化財研究所が保管

3	構之内遺跡第 7 地点
遺跡種別	遺物散布地
所在地	平塚市四之宮一丁目
調査期間	R3.7.12～R4.1.31
調査組織	(株)玉川文化財研究所
調査面積	1,919 m ²
調査原因	工場建設
発見遺構	溝状遺構、井戸址ほか
出土遺物	ガラス製品、金属製品、陶器、磁器、瓦、灰釉陶器、土器、獣骨 (整理箱 23 箱)
出土品等の保管	報告書刊行まで玉川文化財研究所が保管

4	田村館跡第 6 地点
遺跡種別	城館跡
所在地	平塚市田村七丁目
調査期間	R3.11.15～R4.1.31
調査組織	アーク・フィールドワークシステム
調査面積	192.2 m ²
調査原因	集合住宅
発見遺構	溝状遺構、掘立柱建物址、土坑、小穴ほか
出土遺物	土器、土製品、陶器、磁器、石製品、木製品 (整理箱 3 箱)
出土品等の保管	報告書刊行までアーク・フィールドワークシステムが保管

5	道半地遺跡第 9 地点
遺跡種別	集落跡
所在地	平塚市田村一丁目 5669 番 1 外 2 筆
調査期間	R3.12.20～R4.2.21
調査組織	(有)吾妻考古学研究所
調査面積	約 973 m ²
調査原因	店舗
発見遺構	竪穴住居址、溝状遺構、井戸址ほか
出土遺物	土器、陶磁器、鉄製品、木製品、馬歯骨 (整理箱 8 箱)
出土品等の保管	報告書刊行まで吾妻考古学研究所が保管

6	真田宮ノ前遺跡第 1 地点
遺跡種別	遺物散布地
所在地	平塚市真田一丁目
調査期間	R3.5.10～5.31
調査組織	平塚市教育委員会
調査面積	22 m ²
調査原因	個人住宅 (発掘調査)
発見遺構	竪穴住居址、溝状遺構、土坑、土坑墓、小穴〔弥生時代～中・近世〕
出土遺物	弥生土器 (整理箱 2 箱)
出土品等の保管	平塚市教育委員会

7	大畑 A 遺跡第 1 地点
遺跡種別	遺物散布地
所在地	平塚市高根字大畑
調査期間	R3.6.16～7.7
調査組織	平塚市教育委員会
調査面積	18 m ²
調査原因	個人住宅 (発掘調査)
発見遺構	竪穴住居址
出土遺物	弥生土器 (整理箱 5 箱)
出土遺物の保管	平塚市教育委員会

8	大会原遺跡第 8 地点
遺跡種別	集落跡、遺物散布地
所在地	平塚市東真土二丁目
調査期間	R3.10.11～10.29
調査組織	平塚市教育委員会

調査面積	20 m ²
調査原因	個人住宅（発掘調査）
発見遺構	竪穴住居址、土坑、小穴
出土遺物	土師器、須恵器、鉄製品、土製品 （整理箱 3箱）
出土品等の保管	平塚市教育委員会
9	構之内遺跡第8地点
遺跡種別	遺物散布地
所在地	平塚市四之宮一丁目 961 番 9
調査期間	R4.1.17～R4.1.26

調査組織	平塚市教育委員会
調査面積	18 m ²
調査原因	個人住宅（発掘調査）
発見遺構	竪穴住居址、掘立柱建物址、道路状 遺構、土坑、小穴
出土遺物	土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄製品、 銅製品（整理箱 1箱）
出土品等の保管	平塚市教育委員会

(5) 埋蔵文化財試掘・確認調査一覧 ※令和4年2月28日時点

No.	調査原因	調査期間	所在地	調査面積 (m ²)	遺跡名称	発見遺構	出土遺物
1	倉庫	R3.4.13	平塚市立野町	4.00	東十町原遺跡	なし	なし
2	個人住宅	R3.4.15	平塚市豊田平等寺字久 根下	4.00	平等寺遺跡	なし	なし
3	集合住宅	R3.4.16	平塚市岡崎字宮東	10.00	岡崎城跡 B	なし	なし
4	個人住宅	R3.4.20	平塚市高根字大畑	2.80	大畑 A 遺跡	住居跡 1	弥生土器 （整理箱 1 箱）
5	建売住宅	R3.4.21 ～ R3.4.22	平塚市四之宮三丁目	14.40	坪ノ内遺跡	住居跡 5 溝状 遺構 2 性格不 明遺構 1	土師器・須 恵器（整理 箱 1箱）
6	建売住宅	R3.4.20	平塚市中原三丁目	6.80	中原 A 遺跡隣 接地	なし	なし
7	建売住宅	R3.4.27	平塚市田村一丁目	8.00	長者窪遺跡	溝状遺構 2	なし
8	住宅	R3.5.7	平塚市御殿一丁目	4.00	御殿 G 遺跡	竪穴状遺構 1	なし
9	倉庫	R3.5.11 ～ R3.5.12	平塚市大神字墨染	35.00	墨染遺跡	住居跡 13 溝 状遺構 3 小穴 3 性格不明遺 構 1	土器、須恵 器、陶磁器 （整理箱 1 箱）
10	建売住宅	R3.5.13・ 27	平塚市田村一丁目	20.00	長者窪遺跡	溝状遺構 1 小穴 2	なし
11	建売住宅	R3.5.14	平塚市東中原一丁目	2.80	東中原 B 遺跡	なし	なし
12	個人住宅	R3.5.18	平塚市黒部丘	1.00	花水台遺跡	なし	なし
13	個人住宅	R3.5.18	平塚市豊田本郷字本ノ 内	4.00	本宿 B 遺跡	住居跡 1 小穴 1	なし
14	個人住宅	R3.5.20	平塚市大島字一町地	4.00	一丁地 B 遺跡	溝状遺構 1	なし
15	集合住宅	R3.5.25	平塚市東真土二丁目	6.00	通り西遺跡隣 接地	なし	なし
16	個人住宅	R3.5.28	平塚市西真土三丁目	4.00	十四ノ域遺跡	なし	なし
17	宅地造成	R3.6.1	平塚市片岡字稲荷山	30.00	片岡遺跡	なし	なし
18	宅地造成	R3.6.3	平塚市東真土二丁目	7.80	大会原遺跡	住居跡 3	土師器・須 恵器（整理 箱 1箱）
19	障害者グル ープホーム	R3.6.7	平塚市岡崎字王御住	4.00	岡崎城跡 A	なし	なし
20	その他の建物	R3.6.8	平塚市中原三丁目	4.00	中原 D 遺跡隣	なし	なし

	(寄宿舍)				接地、厚木道遺跡隣接地、山王脇遺跡隣接地		
21	その他の建物 (寄宿舍)	R3.6.10	平塚市田村七丁目	4.00	田村館跡	なし	なし
22	建売住宅	R3.6.11	平塚市岡崎字山王久保	4.00	山王久保遺跡 岡崎城跡 B	なし	なし
23	店舗	R3.6.15	平塚市東真土一丁目	7.60	諏訪前 A 遺跡	溝 3 小穴 2	
24	個人住宅	R3.6.18	平塚市御殿二丁目	4.00	御殿 D 遺跡	なし	なし
25	集合住宅	R3.6.22	平塚市東真土二丁目	14.00	通り西遺跡隣 接地	住居跡 2 土坑 1 小穴 5	土師器・須 恵器 (整理 箱 1 箱)
26	建売住宅	R3.6.24	平塚市田村七丁目	14.00	田村館跡	掘立柱建物跡 1 土坑 1 溝状 遺構 1 小穴 1	なし
27	個人住宅	R3.6.25	平塚市大神字遠蔵	2.40	遠蔵遺跡	なし	なし
28	集合住宅	R3.7.6	平塚市田村七丁目	12.60	田村館跡	土坑 1 溝状遺 構 4	なし
29	集合住宅	R3.7.13	平塚市公所	6.00	谷戸遺跡隣接 地	なし	なし
30	集合住宅	R3.7.16	平塚市東真土三丁目	6.00	十五ノ域遺跡 隣接地	なし	なし
31	災害用トイ レ設置	R3.7.28	平塚市東中原一丁目	4.84	東中原 D 遺跡 隣接地	なし	なし
32	集合住宅	R3.7.29	平塚市四之宮六丁目	6.00	道半地遺跡隣 接地	溝 2	なし
33	個人住宅	R3.8.6	平塚市中里	4.00	御領宮遺跡隣 接地	なし	なし
34	個人住宅	R3.8.6	平塚市西八幡三丁目	3.60	坂戸 B 遺跡	住居跡 3 溝 1	なし
35	個人住宅	R3.8.17	平塚市西八幡三丁目	4.00	天神前遺跡	溝 2	なし
36	建売住宅	R3.8.24	平塚市平塚五丁目	2.80	御領宮遺跡隣 接地	なし	なし
37	宅地造成	R3.8.25	平塚市御殿三丁目	14.00	御殿 B 遺跡	小穴 3 溝 2	なし
38	建売住宅	R3.8.24	平塚市公所	4.00	谷戸遺跡	小穴 2	なし
39	個人住宅	R3.8.26	平塚市四之宮四丁目	6.00	四之宮神戸遺 跡	住居跡 2 小穴 2	土師器・須 恵器 (整理 箱 1 箱)
40	個人住宅	R3.8.27	平塚市中原三丁目	4.00	山王脇遺跡	なし	なし
41	宅地造成	R3.8.31	平塚市城所字矢羽根	6.00	城所城跡	なし	なし
42	個人住宅	R3.9.3	平塚市田村八丁目	4.00	田村天神前遺 跡	なし	なし
43	店舗	R3.9.7	平塚市田村一丁目	18.00	道半地遺跡	住居跡 1 掘立 柱建物跡 2 溝 状遺構 4 小穴 3	須恵器、灰 釉陶器 (整 理箱 1 箱)
44	個人住宅	R3.9.10	平塚市御殿三丁目	2.40	御殿 E 遺跡	住居跡 1、小 穴 1	なし
45	個人住宅	R3.9.10	平塚市公所	20.00	谷戸遺跡	小穴 1	土器 (整理 箱 1 箱)
46	個人住宅	R3.9.15	平塚市東中原一丁目	3.60	東中原 D 遺跡	なし	なし
47	宅地造成	R3.9.15	平塚市中里	6.40	中里 D 遺跡隣 接地	なし	なし
48	住宅兼事務 所	R3.9.16	平塚市中原二丁目	4.00	中原 G 遺跡	溝状遺構 1	なし

49	その他の建物 (研究所)	R3.9.17 R3.9.27	平塚市四之宮一丁目	31.00	構之内遺跡	住居跡 2 溝状遺構 7 道状遺構 1 土坑 2 性格不明遺構 1	須恵器・土師器 (整理箱 1 箱)
50	宅地造成	R3.9.21	平塚市御殿三丁目	12.00	御殿 B 遺跡	溝状遺構 2 小穴 1	土器、陶磁器 (整理箱 1 箱)
51	個人住宅	R3.9.24	平塚市城所	3.20	城所城跡	なし	なし
52	個人住宅	R3.9.29	平塚市大島字南河内	4.00	大島南河内遺跡	なし	なし
53	宅地造成	R3.10.6	平塚市豊田平等寺字恩願橋	6.00	平等寺遺跡	なし	なし
54	個人住宅	R3.10.7	平塚市出縄字中谷戸	4.00	出縄砦跡	なし	なし
55	個人住宅	R3.10.8	平塚市岡崎字王御住	4.00	柳久保遺跡	なし	なし
56	その他の建物 (福祉施設)	R3.10.14	平塚市新町	5.20	新町西遺跡	溝状遺構 1	なし
57	個人住宅	R3.10.15	平塚市公所字平台	4.00	谷戸遺跡	なし	なし
58	建売住宅	R3.10.19	平塚市西真土三丁目	1.00	十四ノ域遺跡	なし	なし
59	建売住宅	R3.10.21	平塚市岡崎字御所ヶ谷	2.00	赤坂遺跡	なし	なし
60	宅地造成	R3.10.22	平塚市西真土一丁目	5.00	梶谷原 B 遺跡	溝状遺構 1	なし
61	その他の建物 (老人ホーム)	R3.10.26	平塚市御殿二丁目	12.00	御殿 E 遺跡隣接地	なし	なし
62	集合住宅	R3.10.29	平塚市四之宮五丁目	6.00	通り西遺跡	なし	なし
63	建売住宅	R3.11.2	平塚市御殿三丁目	4.00	御殿 E 遺跡	なし	なし
64	個人住宅	R3.11.5	平塚市立野町	2.00	東十町原遺跡	なし	なし
65	個人住宅	R3.11.11	平塚市東八幡二丁目	4.00	粕谷道遺跡隣接地	なし	なし
66	個人住宅	R3.11.12	平塚市四之宮三丁目	1.00	六ノ域遺跡	なし	なし
67	個人住宅	R3.11.12	平塚市西八幡二丁目	2.00	鮫川遺跡隣接地	なし	なし
68	宅地造成	R3.11.16	平塚市中原三丁目	12.00	厚木道遺跡	なし	なし
69	宅地造成	R3.11.18	平塚市岡崎字山王久保	2.00	山王久保遺跡	なし	なし
70	宅地造成	R3.11.19	平塚市御殿二丁目	6.00	御殿 E 遺跡	なし	なし
71	宅地造成	R3.11.25	平塚市四之宮五丁目	8.00	通り西遺跡	なし	なし
72	個人住宅	R3.11.30	平塚市北金目三丁目	2.80	大久保遺跡	なし	なし
73	個人住宅	R3.12.3	平塚市御殿三丁目	8.00	御殿 C 遺跡	なし	なし
74	個人住宅	R3.12.7	平塚市北金目一丁目	4.00	北金目塚越遺跡	なし	なし
75	個人住宅	R3.12.10	平塚市東真土四丁目	4.00	十ノ域遺跡	なし	なし
76	建売住宅	R3.12.14	平塚市西八幡四丁目	4.00	カマエ遺跡	なし	なし
77	個人住宅	R3.12.16	平塚市平塚五丁目	2.80	御領宮遺跡	なし	なし
78	宅地造成	R3.12.21	平塚市御殿二丁目	6.00	中原御殿跡	なし	なし
79	個人住宅	R3.12.24	平塚市諏訪町	3.20	諏訪町 B 遺跡隣接地	ピット 2 土坑 1	なし
80	個人住宅	R4.1.6	平塚市御殿三丁目	4.00	御殿 C 遺跡	なし	なし
81	個人住宅	R4.1.7	平塚市下島字美里	6.00	美里遺跡	竪穴状遺構 1 溝状遺構 1 小穴 1	なし
82	個人住宅	R4.1.13	平塚市岡崎字城山	4.00	岡崎城跡 A	なし	なし
83	宅地造成	R4.1.14	平塚市北金目三丁目	4.00	竹ノ内遺跡	なし	なし
84	建売住宅	R4.1.25	平塚市西八幡三丁目	4.00	天神前遺跡	なし	なし
85	集合住宅	R4.1.28	平塚市中原三丁目	2.00	山王脇遺跡	なし	なし
86	集合住宅	R4.2.1	平塚市浅間町	6.00	後谷遺跡隣接地	なし	なし

87	個人住宅	R4.2.4	平塚市豊田小嶺字上ノ台	4.00	上ノ台遺跡	なし	なし
88	個人住宅	R4.2.8	平塚市四之宮三丁目	4.00	高林寺遺跡	住居跡 2	土師器、須恵器、灰釉陶器（整理箱 1 箱）
89	集合住宅	R4.2.14	平塚市御殿一丁目	3.60	御殿 M 遺跡隣接地	なし	なし
90	宅地造成	R4.2.15	平塚市四之宮五丁目	4.00	通り西遺跡	なし	なし
91	集合住宅	R4.2.22	平塚市東八幡二丁目	4.00	粕谷道遺跡	住居 1 土坑 1 溝 1	なし

(6) 平塚市教育委員会による資料整理

平塚市試掘・確認調査報告書 4 ー平成 13 年度ー

平塚市埋蔵文化財シリーズ 54 山王 B 遺跡第 7 地点

(7) 調査報告書の刊行

【平塚市教育委員会発行】

平塚市試掘・確認調査報告書 4 ー平成 13 年度ー

平塚市埋蔵文化財シリーズ 52 梶谷原 B・北金目塚越遺跡（平成 5・17・21 年度調査）

III 文化財の普及と活用

1 文化財の普及

□ 湘南ひらつか七夕まつり郷土芸能披露

ひらつか七夕まつりにおいて友好都市（花巻市、高山市、伊豆市）の郷土芸能が披露されるのにあわせ、市内外からの来場者に広く本市の郷土芸能を紹介することを目的に、平塚市の郷土芸能を披露している。本年度は、湘南ひらつか七夕まつりが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、郷土芸能披露も実施されなかった。

□ 文化財写生コンクール

身近に存在する古い建物や道具、遺跡からの出土品、地域のお祭りや蒸気機関車を題材とした市内の文化財を写生することで、地域の歴史を身近に感じ、文化財を将来にわたって末永く保存していく意識を醸成することを目的に実施している。本年は、下記のとおり例年とは異なる形で実施した。

募集期間 令和3年7月1日（木）～30日（金）

展示期間 令和3年8月20日（金）～31日（火）

会場 JR平塚駅みどりの窓口内

展示数 16作品

□ 第45回ひらつか民俗芸能まつり

平塚市内の各地区に古くから伝承されている伝統芸能を広く市民に紹介し、その理解と認識を深め、将来にわたりこれらの芸能を伝承していくことを目的として、民俗芸能まつりを開催している。

【人形浄瑠璃芝居の部】

神奈川県立高浜高校文楽部（三番叟）

湘南座（壺坂観音霊験記 沢市内の段）

相模人形芝居前鳥座（傾城阿波の鳴門 順礼歌の段）

【囃子太鼓の部】

片岡神社太鼓保存会（片岡祭り囃子）

前鳥神社囃子太鼓保存会

（屋台ばやしと里神楽 前鳥囃子）

開催日 令和3年11月28日（日）

会場 平塚市中央公民館大ホール

来場者 事前申し込み制(10/15～先着順250名)

□ 遺跡調査・研究発表会

平塚市内で行われた遺跡調査によって得られた調査・研究成果を広く市民に公開するとともに、文化財の活用及び愛護意識の普及を目的として発表会を実施している。本年は令和元・2年の調査成果を下記のとおり発表する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、入退場自由な会場における発表会形式での実施を中止し、発表要旨の作成と配布とした。

内容 令和元・2年度発掘調査成果

発行日 令和4年1月31日

□ 大学交流事業「考古学の世界」

考古学を通じ歴史や文化財への理解を深めることと、市民と東海大学・神奈川大学が交流すること

により良好な街づくり・学園環境づくりに資することを目的に、大学交流事業を実施している。

内容 「考古学と月信仰」

講師 北條芳隆氏（東海大学文学部教授）

会場 旧横浜ゴム平塚製造所記念館

開催日 令和4年3月19日

□ 八幡山の洋館「文化・歴史講座」

国登録文化財である「旧横浜ゴム平塚製造所記念館」のPRと活用の一環として、同館を会場に講演会を開催している。

内容 「命のビザ 杉原千畝とその周辺」

講師 宮川重信氏

会場 旧横浜ゴム平塚製造所記念館

開催日 令和4年3月5日

□ 第49回相模人形芝居大会

国または県指定重要無形民俗文化財に指定されている相模人形芝居の五座が一堂に会し、日頃の鍛錬の成果を鑑賞することにより、郷土芸能の保存・伝承と普及啓発を図るため、相模人形芝居大会を県内4市が持ち回りで開催している。本年は、下記のとおり実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施を中止した。

出演 前鳥座（平塚市）、下中座（小田原市）、林座・長谷座（厚木市）、足柄座（南足柄市）

□ 六ノ域遺跡第20地点現地見学会

新四之宮公民館建設に先立ち実施されている六ノ域遺跡第20地点の発掘調査の成果公開を目的に一般向け現地見学会を開催した。また、隣接する大野小学校からの要望により全児童を対象に現地

見学会を実施した。

主催 一般：国際文化財株式会社（調査主体者）

大野小学校：社会教育課

場所 新四之宮公民館建設予定地（平塚市東真土二丁目1番50号地内）

開催日 令和4年2月26日（一般向け）

令和4年2月28日（大野小学校向け）

全参加者数870名（事前視察を含む）

□ 体験学習

・勾玉づくり教室

開催日 令和3年7月26・27日（月・火）

会場 平塚市埋蔵文化財調査事務所

参加者 26日：9名 27日7名

（各日定員14名）

開催日 令和4年3月28・29日（月・火）

会場 平塚市埋蔵文化財調査事務所

参加者 各日定員22名

◎ 学校関連事業

・校外学習

相模歴史ウォーク（相模小学校6年生）

大神埋蔵文化財収蔵施設の見学を例年実施している。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症への対策として、1グループの人数を減じて実施。

実施日 令和3年6月7日（月）

会場 大神埋蔵文化財収蔵施設

2 文化財の活用

□ 展示

展示施設	資料名	備考
平塚市博物館	市内出土考古資料	
地区公民館	地域出土考古資料	大原・神田・城島・土屋・旭南 各公民館
進和ルネッサンス	原口遺跡出土資料	
平塚市埋蔵文化財調査事務所	市内出土考古資料	

□ 貸出

指定文化財の貸出

申請者	利用目的・内容	指定文化財名	貸出期間
湘南座	公演の稽古	乙女文楽かしら（沢市・静）・衣装ほか	R3.6.28～R3.8.31
湘南座	公演の稽古	乙女文楽かしら（沢市・静）・衣装ほか	R3.9.1～R3.10.31
湘南座	公演の稽古	乙女文楽かしら（沢市・静）・衣装ほか	R3.11.1～R3.12.31
湘南座	公演の稽古	乙女文楽かしら（沢市・静）・衣装ほか	R4.1.1～R4.3.31

その他文化財の貸出

申請者	利用目的・内容	資料名	貸出期間
東京国立博物館	平成館考古展示室常設展示	林B遺跡出土緑釉陶器ほか3点	R3.4.1～R4.3.31
高麗博物館	交流の歴史紹介画像使用	山王 A 遺跡遺物出土状況写真	R2.5～
平塚市博物館	平塚市博物館YouTube動画掲載	宮ノ脇遺跡トレンチ写真	R3.7～
平塚市博物館	常設展示品変更	真田・北金目ほか市内出土考古資料	R3.6.8～R5.3.31
平塚市博物館	R3年度博物館実習展示貸出	真田・北金目遺跡群出土の縄文土器・種子	R3.9.14～10.8
平塚市博物館	R3年度春期特別展資料貸出	万田遺跡他市内出土資料	R4.3.4～5.20 予定

公 開

平塚市文化財保護委員会 資料 2

令和 3 年度第 2 回文化財保護委員会

令和 4 (2 0 2 2) 年 3 月 2 2 日

書面会議

I 文化財の保存と管理

1 文化財保護委員会

平塚市文化財保護条例（昭和 32 年 10 月 2 日条例第 23 号、昭和 52 年 3 月 26 日最終改正）にもとづき設置した市の附属機関で、委員会の委員は 7 人、学識経験者を市教育委員会が委嘱し、任期は 2 年間。

委員会は、文化財の保存及び活用に関し市教育委員会の諮問に答え、又は意見を具申し、このために必要な調査研究を行う。

□ 文化財保護委員会の開催

- ・文化財保護事業について
- ・文化財指定等について

氏名	専門分野	所属等
吉田英里子	美術史	多摩美術大学講師
近藤英夫	考古学	東海大学名誉教授
吉田鋼市	建築史	横浜国立大学名誉教授
小川直之	民俗学	國學院大學教授
薄井和男	彫刻史	元神奈川県立歴史博物館
鈴木建人	地域史	千葉県立中央博物館
兼平賢治	近世史	東海大学准教授

2 文化財の保存と管理

(1) 指定文化財

- ・文化財の指定

文化財保護委員会にて指定候補文化財の検討を行う。

- ・指定文化財の現状変更

文化財保護条例に基づき、指定文化財の所有者、現状の変更等について承認を行う。

(2) 埋蔵文化財包蔵地の把握・周知

神奈川県および平塚市の試掘確認調査等の結果、範囲等の変更を要する埋蔵文化財包蔵地について、神奈川県教育委員会に報告する。

(3) 文化財（指定・登録文化財）の管理（修理）

指定・登録文化財の管理や修理に関する所有者からの相談に対し、必要に応じて助言と承認を行う。

(4) 旧横浜ゴム平塚製造所記念館の管理

日常的な維持管理は指定管理者が実施する。大規模修繕等は市教育委員会で実施する。

(5) 説明板・案内板等の管理

市内の文化財について、由来や解説を記した説明板・案内板、位置を示した道標などを設置しており、経年劣化に伴う盤面交換や、記載内容の更新、安全点検等を行う。

(6) 演技指導者の派遣

人形浄瑠璃の演技指導のため、人形浄瑠璃指導員を委嘱し、前鳥座に派遣している。令和4年度は、6回の演技指導を予定する。

(7) 防災訓練

文化財防火デーにあわせ、文化財を火災、震災その他の災害から守り、市民一般の文化財愛護に関する意識の高揚を図るため、防火査察と消防訓練を実施する。

(8) 文化財資料の管理

□ 文化財及び文化財資料の収蔵

市内で民間発掘調査機関が発掘調査を行った埋蔵文化財及び関連資料について、調査報告書の刊行後に調査機関から引き渡しを受け、平塚市にて収蔵する。

□ 出土資料等の保存処理委託

過去の発掘調査で出土した出土資料等を劣化・消滅から守り、良好な状態での保存を可能にするため、専門知識のある業者に保存処理を委託する。

(9) 補助金等交付

□ 文化財の管理・保持者が当該文化財の保護・維持管理に必要とする費用について、市文化財保護条例および同施行規則並びに各補助要綱に基づき、以下の補助金を交付する。

補助金名	団体名	金額	備考
指定文化財保存修理等補助金		—	
平塚市指定文化財保存管理奨励補助金（有形）		230,000	（予算額）
平塚市指定文化財保存管理奨励補助金（無形）		240,000	（予算額）
平塚市文楽人形伝承団体補助金		220,000	（予算額）
平塚市歴史再発見活動団体補助金		70,000	（予算額）

□ 平塚市以外の補助金・助成金等

神奈川県及び民間の補助・助成制度について適宜情報提供し、その活用を促す。

II 文化財の調査

1 埋蔵文化財の調査

(1) 埋蔵文化財包蔵地に対する照会など

市内で実施される建築や開発に際し、当該地が周知の埋蔵文化財包蔵地や条例で規定する包蔵地周辺に該当するか、また法令等の手続きの要不要についての照会に応じる。また、それらの土地で掘削を伴う土木工事を計画する場合、事前に事業者とその取扱いについて協議し、事業者の依頼に基づき試掘確認調査を実施する。

(2) 開発などに伴う調査

取扱い協議の結果、計画の土木工事が埋蔵文化財に影響を及ぼす場合、記録保存のための発掘調査を指導する。

・文化財認定

発掘調査等により遺物を発見した場合には、文化財保護法第 100 条に基づき警察署に発見届を提出するとともに、県教育委員会宛て保管証を提出する。神奈川県教育委員会における監査を経て、当該出土品は文化財と認定され、認定通知が発出される。

(3) 民間調査組織による発掘調査に対する監理・指導

「神奈川県内における開発事業等に伴う埋蔵文化財発掘調査の指導等に関する要綱」に基づき、市内において発掘調査を実施する民間発掘調査組織に対し、発掘調査・整理作業・報告書刊行の各段階で必要な指導・助言を行う。

(4) 平塚市教育委員会による資料整理

・令和元・2 年度に実施した個人住宅建設に伴う発掘調査（平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書 22）

・平成 5・10・12 年度に実施した民間開発事業に伴う発掘調査

（五領ヶ台遺跡第 10 地点、桜畑遺跡第 8 地点、遠蔵遺跡第 5 地点、北久保遺跡第 2 地点：

平塚市埋蔵文化財シリーズ 55）

(5) 調査報告書の刊行 【平塚市教育委員会発行予定】

・平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書 22

・平塚市埋蔵文化財シリーズ 53 山王 B 遺跡第 10・11 地点

III 文化財の普及と活用

1 文化財の普及

□ 湘南ひらつか七夕まつり郷土芸能披露

ひらつか七夕まつりにおいて友好都市（花巻市、高山市、伊豆市）の郷土芸能が披露されるのにあわせ、市内外からの来場者に広く本市の郷土芸能を紹介することを目的に、平塚市の郷土芸能を披露する。

□ 文化財写生コンクール

身近に存在する古い建物や道具、遺跡からの出土品、地域のお祭りや蒸気機関車を題材とした市内の文化財を写生することで、地域の歴史を身近に感じ、文化財を将来にわたって末永く保存していく意識を醸成することを目的に実施する。

□ 第46回ひらつか民俗芸能まつり

平塚市内の各地区に古くから伝承されている伝統芸能を広く市民に紹介し、その理解と認識を深め、将来にわたりこれらの芸能を伝承していくことを目的として、民俗芸能まつりを開催する。

【人形浄瑠璃芝居の部】【囃子太鼓の部】

□ 遺跡調査・研究発表会

平塚市内で行われた遺跡調査によって得られた調査・研究成果を広く市民に公開するとともに、文化財の活用及び愛護意識の普及を目的として発表会を実施する。

□ 大学交流事業「考古学の世界」

考古学を通じ歴史や文化財への理解を深めることと、市民と東海大学・神奈川大学が交流することにより良好な街づくり・学園環境づくりに資することを目的に、大学交流事業を実施する。

□ 八幡山の洋館「文化・歴史講座」

国登録文化財である「旧横浜ゴム平塚製造所記念館」のPRと活用の一環として、同館を会場に講演会を開催する。

□ 第50回相模人形芝居大会

国または県指定重要無形民俗文化財に指定されている相模人形芝居の五座が一堂に会し、日頃の鍛錬の成果を鑑賞することにより、郷土芸能の保存伝承と普及啓発を図るため、相模人形芝居大会を県内4市が持ち回りで開催している。令和4年度は厚木市にて開催する予定である。

□ 体験学習（勾玉づくり教室）

文化財愛護意識の普及及び啓発のため勾玉づくり教室を開催し、文化財に触れる機会を提供する。

会場 平塚市埋蔵文化財調査事務所

□ 学校関連事業（校外学習）

相模歴史ウォークと題し、相模小学校6年生を対象に、大神埋蔵文化財収蔵施設の見学会を実施する。

会場 大神埋蔵文化財収蔵施設

2 文化財の活用

□ 展示

展示施設	資料名	備考
平塚市博物館	市内出土考古資料	
地区公民館	地域出土考古資料	大原・神田・城島・土屋・旭南 各公民館
進和ルネッサンス	原口遺跡出土資料	
平塚市埋蔵文化財調査事務所	市内出土考古資料	

□ 貸出

指定文化財の貸出

申請者	利用目的・内容	指定文化財名	貸出期間（予定）
湘南座	公演の稽古	乙女文楽かしら（沢市・静）・衣装ほか	R4.4.1～R5.3.31

その他文化財の貸出

申請者	利用目的・内容	資料名	貸出期間
東京国立博物館	平成館考古展示室常設展示	林B遺跡出土緑釉陶器ほか 3点	R4.4.1～R5.3.31
高麗博物館	交流の歴史紹介画像使用	山王 A 遺跡遺物出土状況 写真	R2.5～
平塚市博物館	常設展示・特別展示	市内出土考古資料	R4.4.1～R5.3.31